

テーブルの試練マニュアル

●付属品一覧



柵 1つ



本体 1つ



ボール 2つ



ゴール 1つ



タイマー 1つ

●点検しましょう



持ち手側



スタート側

ゴムが取れていないか確認しましょう。
取れていたら、取り付けて下さい。
とくにスタート側のゴムは棒が軸から
外れないようにするために付いています。

●準備しましょう（設置編）



本体は置くと斜めになるように設計されています

できる限り水平な、テーブルなどの台に本体を
置きます。本体はスタート側に傾斜するよう
にできているため置く場所に角度があると
上手くゲームができません。



本体からボールが飛び出ていかにないように
柵を設置します。
とくに柵と本体を固定する必要はありません。
柵の上に本体を載せるだけです。

柵はゲームと関係ないため必ずしも
使う必要は無いですが、ゲームに失敗したときに
本体からボールが飛び出てしまいます。

テーブルの試練マニュアル

●準備しましょう（ゴールの設置編）

持ち手側



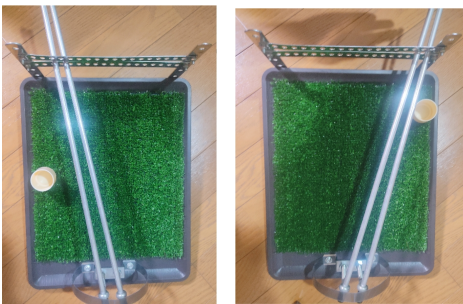
ゴールは本体の真ん中より少し奥に置きます。
基本的に置く場所は自由ですが持ち手側の端に
ゴールを置いてもボールが辿り着けないため
ゴールには入れられません。
目安は左画像のピンクの線より少し後ろくらいです。



○

○

棒の内側にしかゴールは置けません。
左の画像のように棒より内側にゴールが置かれています。
左の配置は、問題のない置き方です。



×

×

棒の内側にしかゴールは置けません
左の配置は、棒の外側にゴールあるため
ゲームが成立しません。

●準備しましょう（タイマーの設定）



電池を入れて背面のスイッチをオンにします。
(電池はお客様にてご用意下さい)
(LR1130電池1個使用)



MINは1分単位、SECは10秒単位で数字が
上がります。

STARTを押すとカウントダウンが始まります。

STOPを押すと一時的にカウントダウンが止まります。

0秒になるとアラームが鳴ります。

STOPでアラームは止まります。

時間設定を誤ったら、電源をOFF/ONすれば
リセットされます。

1ゲーム30秒あれば十分です。

テーブルの試練マニュアル

●遊び方



持ち手側

持ち手側いっぱい棒を引いておき、棒を2つ揃えます。
(この時、棒に付いている黒いゴムが外れないように注意して下さい)
ボールをスタート位置に置いてゲーム開始です。
タイマーをSTARTさせましょう。



持ち手側

棒を左の画像のようにハの字に開くとボールが
持ち手側へ転がりだします。
もちろん、そのままハの字にしたままだとボールは落下してしまい
ゲームオーバーになりますので、ハの字にしたり閉じたりを上手く
操作して制限時間内にボールをゴールに載せます。
棒を閉じると傾斜の影響でボールはスタート地点へ戻っていきます。
慣れるとボールを持ち手側近くまで上手く転がせるようになります。
カンタンに成功されないよう制限時間を短くするなりゴールの位置を
考えるなりして難易度を上げましょう。



持ち手側

ゴールに載せてもボールが落下したり
ゴールごと倒してしまった場合も失敗。
ゲームオーバーとなります。